

事業概要

- 地域の関係者と協力し、祭りへの参加などの体験を外国人旅行者向けにアレンジ。
- 個人型パッケージツアーや日本人の団体ツアーとの混乗型の商品に、地域の体験プログラムのオプションツアーを組み込んで販売。

(対象市場: 中国、台湾、タイ、ベトナム)



課題

- ・ 東北には個人向け旅行商品が少なく訪日外国人客が安心して訪問することが難しい。また、旅行会社も訪日外国人客が少ないため旅行商品を企画しない。
- ・ 国内他地域と比較して外国人受入に向けた意識が低い

事業目的

- 訪日観光客が東北の人々と対話する場を創出することを目的とした個人向け旅行商品の造成
- 東北におけるインバウンド受入環境づくり、意識改革

主な取組

① 個人型旅行商品の造成

- ・ 祭りやスポーツ、農山村体験など地元の人々と深く関わることが出来る体験プログラムと宿泊
- ・ 二次交通を盛り込んだ個人向け旅行商品の造成。
- ・ 地域ならではの体験プログラムを造成するための地域事業者の開拓。

② 受入環境の整備、意識改革

- ・ インバウンド受入に不慣れな事業者へのサポートを目的とした受入マニュアルや訪日外国人向け案内ツールの作成。
- ・ 苦手意識払拭のため、地域事業者を伴った海外旅行博等への出展

③ 外国人目線の情報発信・海外旅行会社による販売チャネル

- ・ 外国人記者による東北観光地の取材、WEBを活用した情報発信。
- ・ 海外旅行博への出展、海外現地旅行会社との商談

成果目標

- 旅行商品 20コース
- 送客人数 500人
- 宿泊者数 1,500人泊

事業実績

- 旅行商品 20コース
- 送客人数 277人
- 宿泊者数 421人泊

・ 東北ならではの体験プログラム 29件

取組のスケジュール

- 造成・販売／PR
造成(5月～)、販売(6月～)、外国人記者による取材、情報発信(8月～)
- その他(イベント等)
 - ・旅行博出展
TITF(タイ、7月・2月) 広州旅行博(中国、9月) ITF旅行博(台湾、11月) VJセミナー商談会・JVJF(ベトナム、11月)

成果

- ・直接海外の旅行会社を繋ぐことで、自治体や地域事業者が積極的に営業展開を行うようになる等、機運醸成。
- ・個人旅行の受入を通して外国人に東北を体験してもらうことで東北の現状を正しく伝えることができることの確認。

【造成した商品の例】

JR+宿泊 東北コース設定地域

- 宮城県
仙台・松島海岸・秋保温泉・鳴子温泉
- 福島県
会津若松・郡山・東山温泉・磐梯熱海温泉・芦ノ牧温泉
- 山形県
山形・天童温泉・銀山温泉・かみのやま温泉・蔵王温泉・赤湯温泉

バス利用コース設定地域

- 宮城県
作並温泉
- 山形県
かみのやま温泉

体験プログラム

- 甲冑着付体験(宮城)
- 農作業体験(宮城)
- 藍染体験(福島)
- 山寺ガイドツアー(山形)
- 雪中いちご狩り(山形)
- 他24件

事業終了後の動向

- ・造成した旅行商品は販売継続。更に新たな体験プログラム付商品の造成に向けて、地域事業者を開拓。
- ・東北の地域事業者にインバウンド受入に向けて更なる理解を促すような支援の継続。